

優先順位	改善項目		改善目標	改善に向けた計画内容	期間	評価(平成19年 2月 28日現在)
	自己	外部				
1	24	30	センター方式を活用することで、今までより以上に一人ひとりの生活歴・生活習慣を把握する。	センター方式を活用し、ホーム独自の情報収集シートを作成する。 ・各担当者のスタッフがご家族の協力を得て、再度情報の取り直し・見直しを行なう。	シート作成から6ヶ月 その都度	再度、情報を取り直すことで、今まで知り得なかった要望やご意向を知ることができたり、又再確認することができた。 これからも継続し、状態変化があれば情報シートの見直しをしていく。
2	65	120	ホームに対する相談・苦情を出しやすい環境作りをしていく。	家族会の開催を年2回とし、家族の方達だけで話し合う時間を持って頂き、意見を出してもらいやすい環境を作る。	年2回	H18年12月、通常家族会の後、家族の方達同志で話し合いの時間を持ってもらう。スタッフが同席していないこともあり、今まで聞くことができなかった意見・要望をお伺いすることができた。 今後も継続し、ご家族の意向を反映させていく。
3	70	131	日常的に地域の方達との交流を深めていき、災害時・近隣住民のご協力をお願いできる関係作りをしていく。	災害時の協力をお願いをするため、近隣住民の方達への挨拶とホームの見学会を開催する。 ・近隣住民の方達にも参加を呼びかけ、防災訓練を実施する。	年2回	一軒一軒ご挨拶に伺うことで、快く引き受けて頂き、ホームの見学には4家族の方が参加してくれた。 H19年4月開催予定。 (今回、救急救命法を実施予定)